

大泉

走る、走る

石井友行

走っています。子供たちは走っています。一月十二日(土)の持久走大会に向けて、毎日練習を積み重ねています。今年度から、これまで運動会のプログラムの一つだった持久走を独立させ、持久走大会として別に実施することになりました。今までは任意の参加でしたが、基本的には全校児童参加にしています。大会に向けて先月から練習がスタートしました。練習期間中、中休みは全員が校庭を走っています。

この練習を支えるために、教員も早朝から出勤し、毎朝校庭にラインを引き、中休みは音楽を流して一緒に走ってきました。子供たちは一人ひとりが「持久走カード」をもって、「一周走るごとに一マス、色を塗っていきます。百周走ると私がカードにはんこを押すことになつていきます。額に汗をかきながら百周走り



走ることにかけては五組の友達も負けずにはいません。年間を通して毎日体育で持久走に取り組んでいます。共同学習の一つとして、一、二組の子供たちと互いに切磋琢磨しています。

さて、いよいよ大会も近づいてきました。これからの健康管理とともに、当日はぜひご来校をいただき、子供たちへの応援をお願いいたします。そして、子供たちが最後までやり遂げたことを褒めてあげてください。

終えた子の誇らしげな顔がとても素晴らしいです。もう一枚カードをもらって百周目に挑戦をします。

持久走大会本番で結果を残すことも大事なことです。そこに至るまでの過程をむしる大切にしたいと考えます。「今日は周走る。」と自分なりに決め、それを積み重ねて百周という課題を達成する。できた、やり遂げたという達成感を味わい、次の課題にすすんで挑戦していく。これこそ「生きる力」だと思います。体力向上や健康に大きな効果のある持久走ですが今回の取り組みにはそんな側面もあるのです。

< 発行 >
練馬区立大泉小学校

< 所在地 >
練馬区東大泉 4-25-1

TEL 03-3924-0144
FAX 03-5387-2092



1月の行事予定

- 7日(月) 冬季休業日終
- 8日(火) 31日(木) あいさつ月間
- 8日(火) 冬休み後朝会 特別時程 4時間授業
- 9日(水) 身体計測(6) 給食始
- 10日(木) 身体計測(5) 安全指導
- 11日(金) 避難訓練
- 12日(土) 持久走記録会
- 12日(土) 25日(金) 校内書きぞめ展
- 14日(月) 成人の日(休日)
- 15日(火) 保護者会(125)
- 16日(水) 身体計測(3) 身体計測(2) 4時間授業
- 17日(木) 保護者会(34) 身体計測(15) 租税教室(6)
- 18日(金) 保護者会(56) 身体計測(4)
- 19日(土) 24日(木) 小学校連合図工展
- 21日(月) 委員会活動
- 22日(火) 社会科見学(5)
- 25日(金) 4時間授業
- 26日(土) 27日(日) 練馬区連合書きぞめ展
- 28日(月) クラブ活動

《1月の生活目標》
「ことばづかいに 気をつけましょう」

新年を迎え、新たな気持ちをもって過ごしたいと思えます。今年も子供たちが安心して充実した学校生活を送れるように環境を整えていきます。

環境の一つとして、言語環境があります。学校は学習の場というだけでなく、集団生活を通して、人と人とのかわりを学ぶ社会の場でもあります。人とのかわりをもつ上で欠かせないのが言葉です。言葉はその表現の仕方によって人を勇気づけたり、幸せな気持ちにしてくれたりします。その一方で、人を悲しませたり、傷つけてしまったりすることもあります。

学校では、言われた時に気持ちがあたたかくなる言葉を「ホカホカ言葉」、逆に言われた時にいやな気持ちになる言葉を「イガイガ言葉」として、日常的に意識づけるよう指導しています。

「ホカホカ言葉」が広がっていくことで、みんなが気持ちよく過ごせる環境ができます。学校でも家庭でも「ホカホカ言葉」をたくさん使っていけるよう、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(内木 美保)

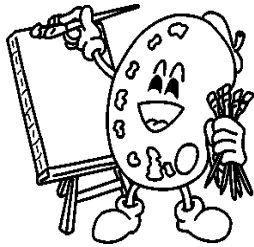
『心のふれあい相談室』について
ふれあい相談員は浅沼玲子相談員です。
・ 時間は…火曜日・水曜日
・ 場所は…和室
金曜日…10時～15時
土曜日…10時～16時
で行います。

練馬区連合図工展

一月十九日(土)～二十四日(木)の期間、中村橋にある練馬区立美術館2階展示室において、練馬区小学校連合図工展が開催されます。「しなやかさと豊かさの造形へ」をテーマに区内全小学校の児童作品が、広い展示会場にところせましと展示されます。会場は児童が心をこめて一生懸命取り組んだ絵や立体、共同作品でみちあふれ児童のエネルギーでいっぱいです。本校からも今年度の展覧会に出品した作品を中心に、絵や立体作品を出品予定です。ぜひ、この機会に会場へ足を運んでいただきご鑑賞いただければと思います。

また、この展覧会は児童及び保護者の皆様のためだけの展覧会でなく、練馬区全小学校教諭の研修・研究の場ともなっています。

美術館で各校の力作もご鑑賞頂き、「豊かな子どもの世界」をご堪能頂ければと思います。



(図工専科 和久井 智洋)

書きぞめ展

「書きぞめ」は、日本の伝統的な行事の一つです。正月二日に心新たに書いて懐かしい思い出です。

本校では、一月十二日(土)から一月二十五日(金)まで校内書きぞめ展が開かれます。学校で書いた作品が、各教室の廊下に展示されますので保護者の折などにぜひご鑑賞ください。

一、二年生は硬筆(鉛筆)、三年生以上は毛筆による書写です。

三年生以上の教材は、書写教科書の巻末に載っています。三年生は「光るにじ」、四年生は「世界の子」、五年生は「強い信念」、六年生は「創造する心」です。

目標の「文字を、正しく整えて書く」は全学年共通のもので、各学年のめあてはそれぞれありますが、姿勢・鉛筆や筆の持ち方も指導していきます。

各自のめあてを心に刻み、書きぞめに臨みます。学校では特に「とめ、はらい、曲り、おれ」等の基本点画の筆使いや行・文字の中心、字配りなどに気をつけて書くことを指導していきます。

書きぞめ展をご覧になって、お子さんへの励ましの言葉をかけていただけましたら幸いです。

また練馬区では、一月二十六日(土)から二十七日(日)に、練馬区立美術館で連合書きぞめ展が開催されます。本校からも代表児童の作品が出品されます。

(鈴木 博子)

五年生の様子

十一月号では、軽井沢移動教室の成果を紹介しました。その後も展覧会、周年と続く行事を励みに成長していく子供たちの姿は、見ていて頼もしい限りです。

学校公開日に行った移動教室の発表会では、自分たちの係や学習の成果を様々な方法で生き生きと発表しました。「楽しかった」で終わらせずに、自分たちの学習、活動の成果を価値づける機会になりました。参観の保護者の皆さんには会場が手狭だったにもかかわらず、クイズに参加していただいたり、大きな拍手をいただいたりしました。適度な緊張感の中に、温かい雰囲気がある充実した時間になりました。

展覧会には、グループごとに制作したアニメーションを出品しました。東映アニメーションの方からの指導やアニメーションに関する地域学習を踏まえて個性的な作品に仕上げることができました。展覧会場でも多くの方々に作品を見ていただいたことは大きな喜びでした。

また、百二十周年の節目を高学年として迎え、記念式典に参加する機会をいただきました。緊張に声をふるわせながらも、元気な、よく通るよびかけと歌声で役割を果たすことができました。ここまでする学校はないと教育長さんにもほめていただき、さらに自信を深めることができました。

今後は、六年生との卒業関係の行事があります。最高学年として通用する生活学習態度を身に付けることができるように期待すると共に、指導に努めたいと考えています。

(壺坂 憲司)

三年生の様子

三年生は、十一月末に初めての社会科見学へ行きました。

べじふるセンターでは市場の様子、練馬区役所では展望台からの周辺地域の様子を見学しました。石神井公園ふるさと文化館では昔の人々の暮らしについて古民家等実際に足を踏み入れ、昔の生活用品の使用法などを学習することができました。一人一人よく話を聞き、メモを取ったり質問したりすることができました。

また総合的な学習の時間では、地域の特色を生かした学習として、小泉牧場の活動があります。

今年度は春から牧場に入れていただき、小泉さんのお話を伺ったり、牛の世話をさせていただいたりすることができました。はじめのうちはおそろおそろ牛に触れていた子供たちも、ブラッシングやえさやり、糞かきをしていくうちにすっかり慣れ、牧場の学習を楽しみにしています。今後は学習したことをテーマ別にまとめ、二月に発表を行う予定です。牛に対しての興味関心が深まりました。さらに自分の課題を見つけ追究していきけるようにしたいと思います。

展覧会では小泉牧場の牛の絵や、秋の絵のほかに、木切れを使って作ったウツディ君を展示しました。どの子も自分のウツディ君のためにすてきなタワーを作ることができました。

今は寒さをものともせず、毎日の五分マラソンに全力で取り組んでいます。いろいろな学習や行事を経験して、達成感を味わうことができました。

(鈴木 博子)